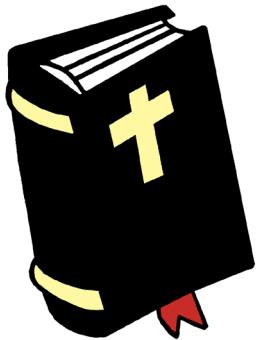


イエス様のたとえ話
からし種

マタイによる福音書 13:31-32と

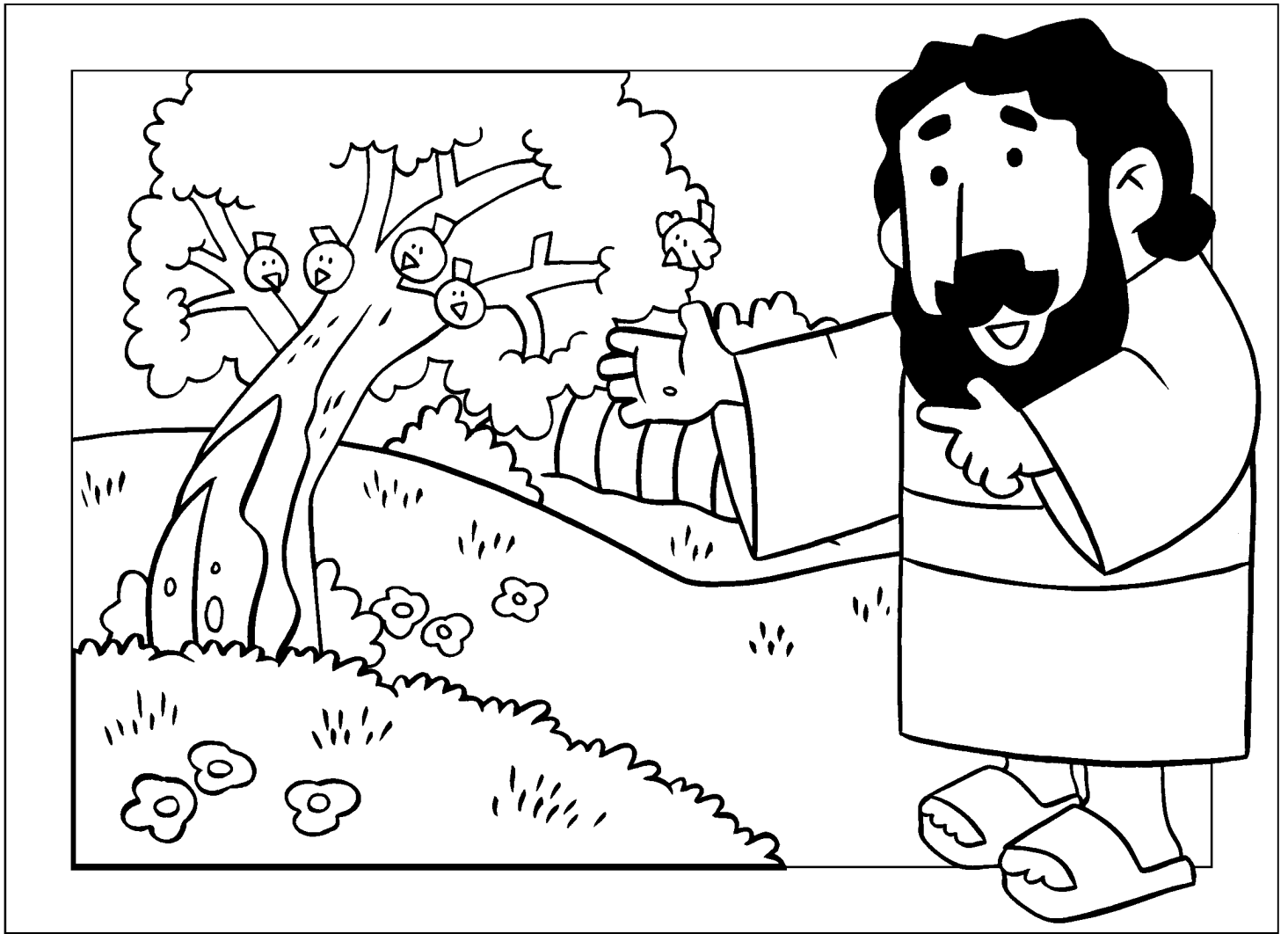
ルカによる福音書 17:5-6をもとに



イエス様は天の国について話していた時、こんなたとえ話を話して
くださいました。「天国は、一粒のからし種のようなものである。ある人が
それをとって畑にまくと、それはどんな種よりも小さいが、成長すると
大きくなり、空の鳥が来て、その枝に宿るほどの木になる。」

また別の時には、弟子達の信仰を強めるために、小さなからし種の例を
用いてはげましてくださいました。「もし、からし種一粒ほどの信仰が
あるなら、この桑の木に、『抜け出して海に植われ』と言ったとしても、
その言葉どおりになるであろう。」

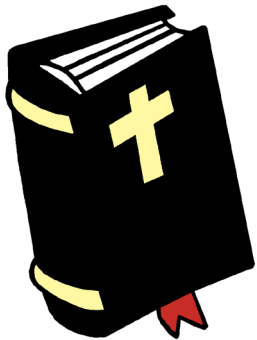
ルカによる福音書の 13:18-19や マタイによる福音書の 17:19-20にも、
イエス様のたとえ話が書かれているので、読んでみましょう。



イエス様のたとえ話
からし種

マタイによる福音書 13:31-32と

ルカによる福音書 17:5-6をもとに



イエス様は天の国について話していた時、こんなたとえ話を話してくださいました。「天国は、一粒のからし種のようなものである。ある人がそれをとって畑にまくと、それはどんな種よりも小さいが、成長すると大きくなり、空の鳥が来て、その枝に宿るほどの木になる。」

また別の時には、弟子達の信仰を強めるために、小さなからし種の例を用いてはげましてくださいました。「もし、からし種一粒ほどの信仰があるなら、この桑の木に、『抜け出して海に植われ』と言ったとしても、その言葉どおりになるであろう。」

ルカによる福音書の 13:18-19や マタイによる福音書の 17:19-20にも、イエス様のたとえ話が書かれているので、読んでみましょう。

文と絵とデザイン：ディディエ・マーティン